

【人間と文化コース】

ナンバリングレベル表示

科目区分	初級(10)	中級(20)	上級(30)
総合科目(400)	410	420	430
専門科目(300)	310	320	330
導入科目(200)	210	220	230
基盤科目(100)	110		

学習の流れとして、下から上へ積み重ねる形で、原則として基盤科目→導入科目→専門科目→総合科目の順に履修することとなります。

科目区分	哲学・芸術系	歴史学・地域文化系	文学・言語文化系	人類学・比較文化系	共用科目
400 総合科目	410 時間を究める(‘23)				410 色を探究する(‘23) 【心理と教育】
300 専門科目	330 西洋の美学・美術史(‘24) 330 日本美術史の近代とその外部(‘18) 330 英米哲学の挑戦(‘23)	320 古代中世の日本(‘23) 320 日本の近世(‘20) 320 韓国朝鮮の歴史と文化(‘21) 320 中国と東部ユーラシアの歴史(‘20) 320 西アジアの歴史(‘24) 320 都市から見るヨーロッパ史(‘21) 320 近現代ヨーロッパの歴史(‘22) 320 アメリカ史：世界史の中で考える(‘24)	320 世界文学の古典を読む(‘20) 330 ヨーロッパ文学の読み方—近代篇(‘19) 320 樋口一葉の世界(‘23) 320 『方丈記』と『徒然草』(‘18) 320 文学批評への招待(‘18)	320 「人新世」時代の文化人類学(‘20) 320 フィールドワークと民族誌(‘24) 320 博物館経営論(‘23) 320 博物館教育論(‘22)	320 西洋政治思想の文脈(‘25) 【社会と産業】 320 日本政治外交史(‘25) 【社会と産業】 320 社会科学で綴る伝記(‘25) 【社会と産業】 320 数学の歴史(‘25)【自然と環境】 320 日本の文化と教育(‘23) 【心理と教育】 320 全体主義と新自由主義のあいだ(‘23) 【社会と産業】 320 現代の国際政治(‘22) 【社会と産業】 320 メディア論(‘22) 【情報】 320 世界の学校(‘24) 【心理と教育】 320 現代アメリカの政治と社会(‘24) 【社会と産業】 320 新興アジアの政治と経済(‘24) 【社会と産業】 320 ヨーロッパ政治史(‘24) 【社会と産業】
200 導入科目	220 西洋哲学の根源(‘22) 220 哲学・思想を今考える(‘23)	220 日本近現代史(‘21) 220 歴史のなかの人間(‘22)	220 世界文学への招待(‘22) 220 日本文学と和歌(‘21)	230 人文地理学からみる世界(‘22) 210 『枕草子』の世界(‘24) 210 日本語学入門(‘20) 210 日本語教育学入門(‘24)	220 心理学概論(‘24) 【心理と教育】 220 宮沢賢治と宇宙(‘24) 【自然と環境】 210 政治学入門(‘22) 【社会と産業】
100 基盤科目	110 運動と健康(‘22) 110 市民自治の知識と実践(‘21) 110 問題解決の進め方(‘25) 110 国際理解のために(‘19) 110 自然科学はじめの一歩(‘22) 110 少子化時代の子育て—法と政策(‘25) *基盤科目のうち、外国語科目については別掲	110 社会と産業の倫理(‘21) 110 より良い思考の技法(‘23) 110 心理と教育へのいざない(‘24) 110 日本語リテラシー(‘21) 110 日本語リテラシー演習(‘18) 110 日本語アカデミックライティング(‘22) 110 遠隔学習のためのパソコン活用(‘25) 110 地理空間情報の基礎と活用(‘22)	110 情報学へのとびら(‘22) 110 データサイエンス・リテラシー導入(‘22) 110 データサイエンス・リテラシー基礎(‘22) 110 データサイエンス・リテラシー心得(‘22) 110 初歩からの数学(‘18) 110 身近な統計(‘24) 110 演習初歩からの数学(‘20)		

※共用科目は他コース開設科目ですが、卒業要件上本コースの開設科目として取り扱います。